



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

PUT LIFE
INTO
ROTARY-
YOUR LIFE

ロータリーに
活力を--

あなたの
活力を



11月会員増強月間
ロータリー財団月間

PolioPlus



●次回卓語予定者

1988.11.18.(金) 第54回例会

本日のプログラム

1. 点鐘
2. ロータリーソング(我等の生業)
3. 「四つのテスト」唱和
4. 食事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 会員卓話(郡司武俊会員)
9. 点鐘

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)
例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015
事務所 〒880-03 佐土原町大字上田島1883番地
TEL 0985-74-1078

会長 山脇 忍
副会長 池田 仁志
幹事 齊藤 数馬
会計 佐野 保
会報委員長 垂水 敏雄

第53回例会記録（昭和63・11・11）

会長挨拶 山脇 忍

皆さん こんにちは。 本日は第53回例会であります。

11月はロータリー財団月間であります。

ロータリー財団は、国際奉仕を目指す面で、ロータリーの主力機関であるとされてきました。

資金源を全面的に寄付に頼っているロータリーア財団は、毎年約1,000人の若い奨学生を諸外国に留学させています。

また、若い実業人、専門職業人のチームも派遣して、それらの外国の実業あるいは専門職業界の事情を視察研究させています。

さらに、保健、飢餓追放および人間性尊重をめざす事業（3-Hプログラム）の資金を提供しています。

1947年以降、ロータリー財団が奨学金、その他の事業に支出した資金の額は1億ドル以上に達しています。

〔奨学金制度〕

これはロータリー財団の4つの事業のうち最も古いもので、学生が1年間海外に留学するのに必要な旅費・学費・生活費など一切の費用を支給する制度です。

志願者は、ロータリークラブのある国に居住、勉学もしくは働いている男女で、優秀な成績を有するものでなければなりません。

海外留学中は民間の友好使節としての役割を果し、帰国してからは、母国と留学国との間の理解と友情のかけ橋とならなければなりません。

この奨学金には下記の5種類があります。

- 大学院課程奨学金
- 大学課程奨学金
- 職業研修奨学金
- 障害者教師奨学金
- ジャーナリズム奨学金

〔研究グループ交換〕

青年実業人あるいは専門職業人のチームを数週間海外に派遣し、派遣先の国の人々との理解増進に努めることは勿論、その国人々の考え方、生活様式や事業、専門とする職業の習慣、実情などを学んでもらうことを目的としています。 本年3月に、第273地区から原田實太郎氏外5名の方が、米国フロリダ州第698地区に派遣されたのは、この研究グループ交換計画によるものです。

〔特別補助金〕

ロータリークラブや地区が国際理解増進のために行う各種の教育あるいは慈善事業を援助するため、特別補助金を提供しています。

最近の実例としては、欧州の障害者のためのハンディ・キャンプ助成、ホンジュラスの職業補導学校へ農業専門家の派遣、バングラデッシュの村落で眼科診療所の開設、イギリスからケニアへの教師派遣などのために、この補助金が出されています。

〔3-Hプログラム〕

1905年創始されたロータリーの75周年を記念するため、3-Hプログラムが創設されました。

3-Hプログラムとは、全世界の人々の、保健衛生の向上（Health）、飢餓追放（Hunger）、そして人間性尊重をめざす人道主義的活動（Humanity）、にロータリー財団が補助金を支出する事業です。

これまでに財団が3-Hプログラムとして実施した事業は、フィリピンでのポリオ撲滅5カ年計画、グアテマラの都市児童の学校改善計画、東南アジア難民の医療援助のためのロータリア

ン医師派遣などがあります。

ロータリー財団の目的は、教育・慈善・救恤・博愛の事業によって、国際理解と友好関係を深めることにあるといわれています。

皆さんの、ハッピーボックス（ニコニコボックス）へのご寄付を切にお願いいたします。

ロータリー財団月間に、私も皆さんと共にポール・ハリス輸フェローを目指して頑張りたいと考えています。

最近、皮膚ガンは世界的に増える傾向にあります。わが国でもここ15年の間に2倍以上増えてきました。

その理由としては、老齢人口（癌年令）の増加、身の回りの色々な発癌性化学物質、日光、人工光線、放射線などが考えられます。

皮膚ガンは身体中どこにでもできますが、特に顔、頭、手足にできやすいようです。

自分の体は自分が一番知っているはずです。40歳を過ぎて“癌年令”になったら、ホクロやイボが新しくできたり、急に大きくなったりしないかを、風呂に入ったときに自分でチェックする習慣をつけることです。

40歳を過ぎると増えてくる皮膚ガンも、日頃の注意によって防ぐことができます。

皮膚ガンを予防するためには、次の事項を守ってください。

○なるべく日焼けをしないようにする。

日光や紫外線は皮膚ガンの原因になります。

若い時から日焼けのし過ぎに注意することが必要です。

○ヤケドやケガに注意する。

ヤケドの痕やキズの痕に皮膚ガンが起こりやすいことが知られています。

古いヤケドやキズ痕が急にかゆくなったり、

ジクジクしてきたら用心してください。勿論、新しくヤケドやケガをしないことも重要なことです。

○ホクロやイボをよく観察することです。

ホクロやイボから血が出たり、急に大きくなったり、急に形が変わったりした場合や湿疹が治りにくい場合は、皮膚ガンの初期の恐れがあります。

皮膚ガンの初期は痛くもかゆくもありませんが、治らないということが特徴です。

日頃から皮膚の状態をよく観察しておくことが大事です。

○心配するよう定期的な診察を受けてください。

長期間の日焼け、ヤケド、キズ痕、放射線皮膚炎、それに特殊なホクロ、イボ、アザなどは、健康な部分の皮膚に比べると皮膚ガンになりやすい性質を持っているため、“前癌状態”とよばれています。

もちろん、必ず皮膚ガンになるのではなく、その可能性が強いというだけですから、定期的な診察を受けていれば大丈夫です。

癌年令になると皮膚に色々な腫瘍ができやすくなりますが、そのほとんどは良性です。ただし、素人の判断は危険ですから、気楽に医師に相談することが大事です。



幹事報告

斎藤数馬

1. ロータリーの友第11号を配布しました。
2. 例会変更通知が次のように届いております。
 - ・宮崎RC 11月22日12:30～ 場所 学園木花台タウンセンター
 - ・小林RC 11月23日は休会
 - ・宮崎北RC 11月23日は休会

職業奉仕委員会より 委員長 児玉武文

「私の職業」について会員卓話を次のように
お願ひ申し上げます。

- 11月18日 郡司武俊会員
- 11月25日 神宮寺利夫会員

会員増強委員会より 委員長 坂本勝彦

前回に引続く朗報ですが、新会員に青年実業家として活躍されている「蛇原 初美（エビハラハツミ）」さんをお迎えすることになりましたので、よろしくお願ひ申し上げます。

池田副会長から次のように蛇原新会員の略歴紹介がありました。

蛇原初美会員

- ・ 昭和25年2月25日生
- ・ 住所 佐土原町大字下那珂1916
- ・ (有)蛇原石油店専務
- ・ 昭和43年3月 日向学院高校卒
- ・ 昭和47年3月 拓殖大学貿易学科卒
- ・ 佐土原町商工会青年部長
- ・ 趣味はゴルフ。 ママさんバレーのコーチ

出席報告

第53回例会 11月11日(金)

会員数	18名
ホーム欠席者数	4名
ホーム出席者数	14名
ホーム出席率	77.78%
メークアップ者数	0名
欠席者名	上田・日高・正岡・立山
※第52回例会修正出席率	70.59%
メークアップ者	宮崎中央 児玉

田村勝二会員から、11月6日にご長男
が結婚されたので多額のハッピーを
いただきました。幾久しきご多幸を祈念
申し上げ、ご報告いたします。

次いで山脇会長より、佐土原RCバッジの贈呈(取り付け)が行われました。

◆ 蛇原会員の入会ご挨拶要旨 ◆

「若輩で何もわかりませんが、どうぞよろしく
お願ひ申し上げます。 私のは正すべき点など
お気付きになりましたら、遠慮されることなく
直接私に言ってください」とお願いいたします。」

会計より

佐野 保

- 1.会費自動振込制に移行して初めての11月分会費が、皆さんの普通預金口座から引落され当クラブ会計に入金されましたので、お知らせとお礼を申し上げます。
- 2.ポリオ・プラス募金として60,000円を特別会計から一般会計に繰り入れ、佐土原RC名義でR.I.本部に送金しました。

国際奉仕委員長卓話 岩切正司

はじめに、ポリオ・プラス募金用ボックスを準備しましたので、お帰りの際は必ずコインを投入していただくようお願い申し上げます。

「報恩」ということは、恩を受けたからそれに報いる、との考えが一般的であります。教典では、お慈悲を歓んで満足して生活することと説いています。 私たちは、病気にもならず五体満足で社会生活ができる事を感謝し、世のため人のため働くのは当然であるという考え方を持たなければならないと思います。 おかげさまでという心が大切です。 ポリオ・プラスの根本理念も同様です。

わが国の仏教は、儀式執行型といわれます。葬儀や法事にウェイトが置かれ、肝要な説教に対する価値観が低いのが世情です。 仏の教えを説く講話の有意義性に目を向けていただきたいと思います。
(文責編集者)

ビジター (敬称略)

西都 浜砂源弘